

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立長原小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	平野区
学 校 名	大阪市立長原小学校
学 校 長 名	藤松 大樹

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立長原小学校では、第6学年 18名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立長原小学校の結果概要

国語・算数ともに全国平均を大きく下回り、特に「思考・判断・表現」領域で課題が顕著という特徴がある。国語では平均正答率38%と全国60.9%を大きく下回り、資料を読み取り構成を考える問題や、引用して自分の考えを書く記述問題の正答率が著しく低い。一方で、文章の種類や特徴理解など、基礎的な読みの力には一定の強みが見られる。算数も平均正答率38%で全国56.4%に届かず、図形・割合・データの活用など抽象度の高い領域での理解が弱い。特に、理由を言葉と式で説明する記述問題の正答率が低く、思考過程を表現する力の不足が学力差として表れている。

質問紙調査では、読書習慣の弱さ、家庭学習時間の二極化、朝食習慣の不安定さが学習の土台に影響している可能性が高い。また、学校生活の満足度や自己肯定感は全国よりやや低く、学びへの主体性にも課題が見られる。一方で算数への好意度は高く、学びへの前向きな感情は活かし得る強みである。

総じて、「説明する・書く・情報を整理する」力の育成が学校全体の重点課題であり、国語・算数・総合的な学習を横断して表現力を高める指導が求められる。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】国語では、文章の種類や特徴の理解、経験と結び付けて書く力など基礎的な読みの力に一定の成果が見られる。文章の特徴を捉える問題や、自分の経験を踏まえてまとめる記述では全国との差が小さく、読みの基盤は育っている。一方で、資料を読み取り構成を考える問題、引用して自分の考えを書く問題、情報を整理して表現する問題で全国との差が大きく、特に「思考・判断・表現」領域が顕著に弱い。無解答率も高く、書くことへの心理的負担、語彙量・読書量の不足、情報を扱う経験の少なさが影響していると考えられる。総じて、情報を扱いながら自分の考えを言語化する力の育成が最重要課題であり、国語科だけでなく総合的な学習や他教科と連動した表現活動の充実が求められる。

【算数】算数では、十進位取りの理解、時間計算、帯グラフの読み取りなど基礎的な技能に成果が見られ、児童の「好き・得意」という肯定的な学習観も強みである。学びへの前向きな感情は、今後の伸びしろとして大きい。一方で、図形・割合・分数・データの活用など抽象度の高い領域で全国との差が大きく、理由を言葉と式で説明する記述問題の正答率が著しく低い。知識はあるが活用・説明に結び付かない構造が見られ、思考過程を言語化する力の不足が学力差として表出している。特に、割合や分数の意味理解、図形の構成要素の把握、二次元表の読み取りなどは重点的な補強が必要である。総じて、「なぜそうなるのか」を言葉と数で説明する力の育成が算数の中心課題であり、説明の型の共有や、具体物・図を使った意味理解の積み上げが求められる。

質問調査より

質問紙調査からは、児童の生活習慣・学習習慣・学習観・学校生活の満足度が、学力結果と密接に関係している姿が浮かび上がった。まず成果として、算数への好意度や得意感が全国より高く、学びへの前向きな感情が強い点が挙げられる。また、困りごとを先生に相談できると感じる割合が全国より高く、教師との関係性や安心感が比較的良好であることも学校の強みである。さらに、総合的な学習の時間での課題設定や情報収集・発表の経験は全国並みに確保されており、学びの機会自体は整っている。

一方で課題として、朝食習慣の不安定さや読書習慣の弱さ、家庭の蔵書量の少なさが学習の基盤に影響している可能性が高い。特に読書は国語の「書く・読む・情報を扱う」力に直結するため、学校図書館・地域図書館の利用が少ない点は大きな課題である。また、平日の学習時間が「ほとんどしない」層と「2時間以上」層に二極化しており、学習量の格差が学力差につながっていると考えられる。さらに、学級での話し合いを通じて考えを深める実感が全国より低く、対話を通じた学びの文化が十分に育っていないことも、国語・算数の「思考・判断・表現」領域の弱さに関連している。

今後の取組（アクションプラン）

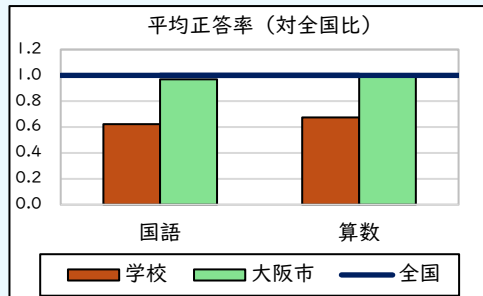
国語・算数の学力課題と質問紙で示された生活習慣・学習観の課題を一体で捉え、学校全体で「思考・判断・表現」を中心に据えた学びへ転換することが軸になる。まず国語では、資料を読み取り構成を考える力や引用して書く力の弱さが顕著であるため、短い情報整理・要約・引用の練習を段階的に積み上げる授業改善が必要である。算数では、割合・分数・図形・データなど抽象度の高い領域での理解が弱く、理由を言葉と式で説明する力が不足しているため、具体物・図・言語化を組み合わせた「説明の型」の共有と反復練習が効果的である。

質問紙からは、読書習慣の弱さ、学習時間の二極化、朝食習慣の不安定さが学力の土台に影響していることが示唆される。したがって、学校図書館の活用促進、家庭への生活習慣改善の働きかけ、学習時間の保障と家庭学習の質向上を並行して進める必要がある。また、学級での話し合いを通じて考えを深める実感が弱いことから、対話的な学びを中心に据え、意見の違いを歓迎する学級文化づくりも重要となる。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

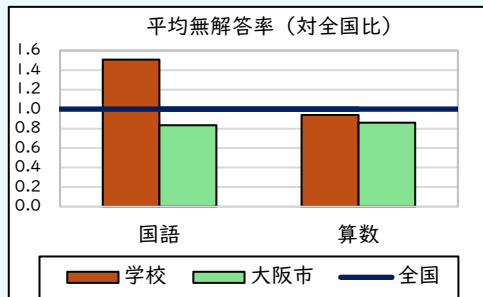
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	38	38
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



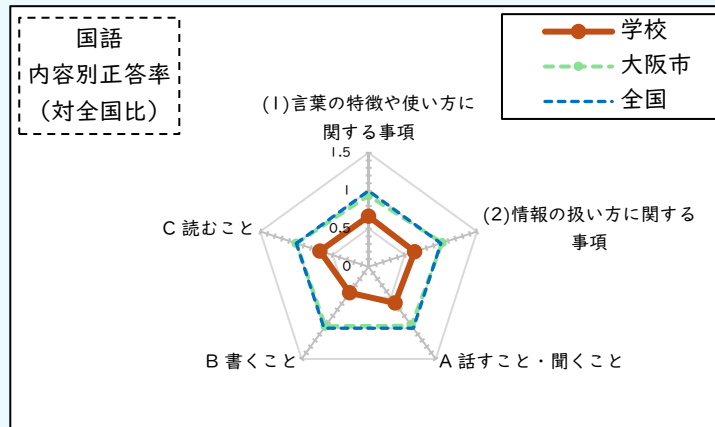
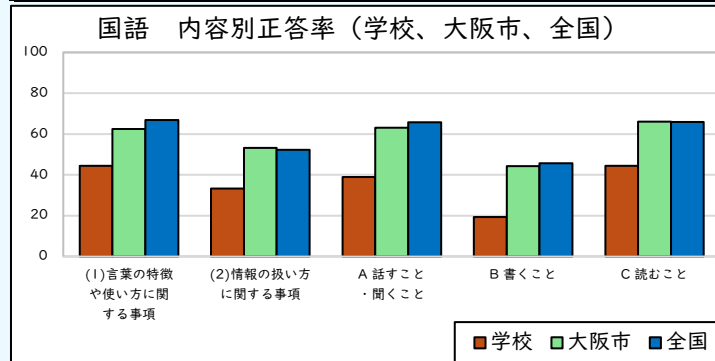
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	5.1	3.0
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



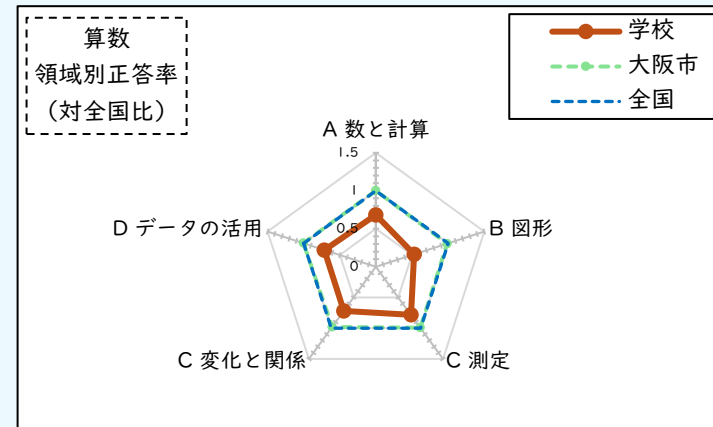
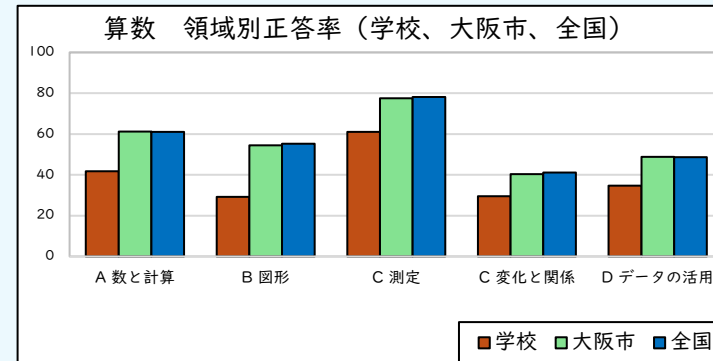
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	4	44.4	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	33.3	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	38.9	63.1	65.8
B 書くこと	2	19.4	44.2	45.7
C 読むこと	2	44.4	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	41.7	61.2	61.1
B 図形	4	29.2	54.5	55.3
C 測定	1	61.1	77.5	78.1
C 変化と関係	3	29.6	40.3	41.1
D データの活用	4	34.7	48.8	48.6



令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より（1）

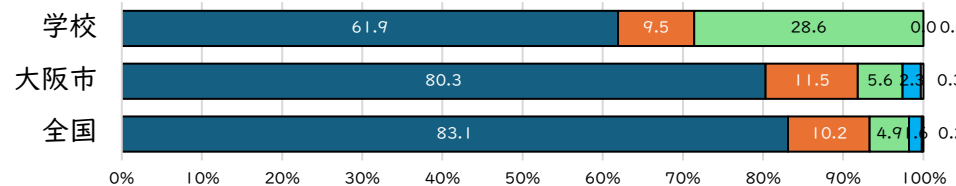
■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

質問事項

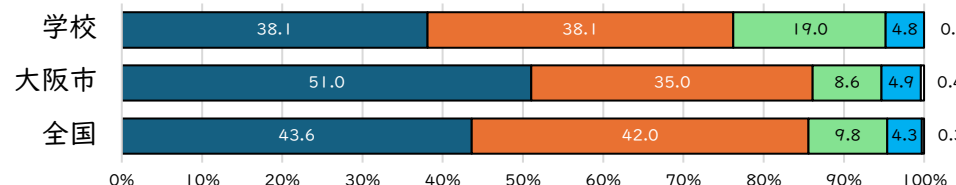
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(1) 朝食を毎日食べていますか



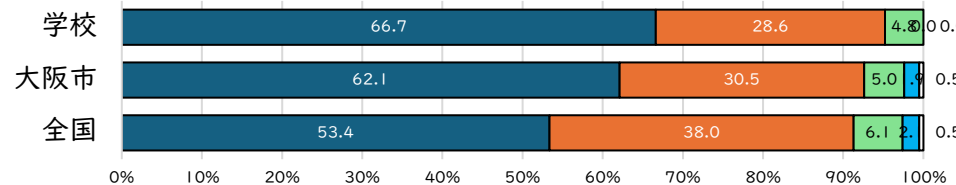
1 している
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない

(8) 自分には、よいところがあると思いますか



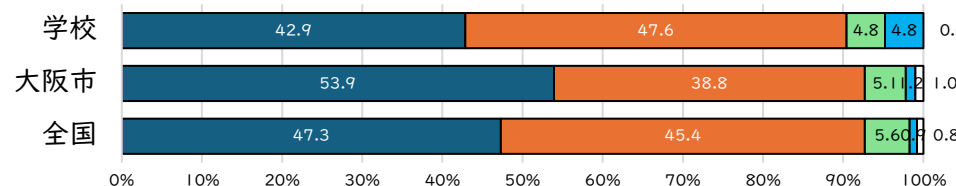
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(9) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



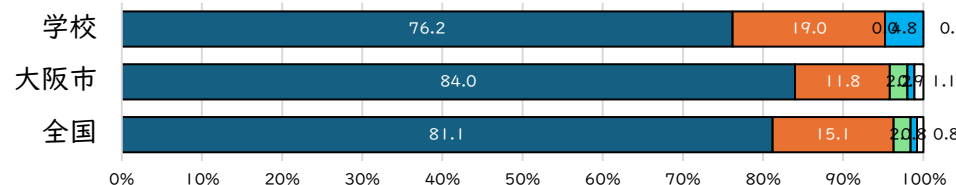
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(11) 人が困っているときは、進んで助けていますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(12) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より（2）

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

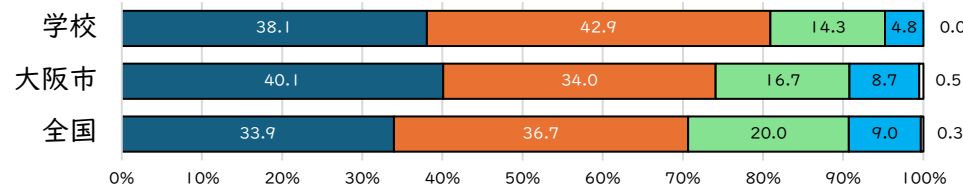
質問番号

質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(13)

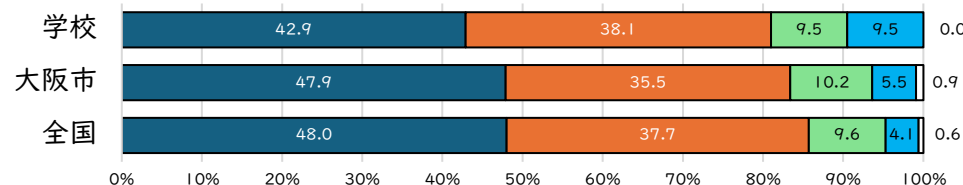
困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(15)

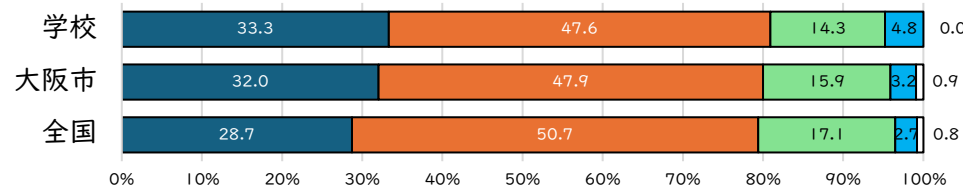
学校に行くのは楽しいと思いますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(22)

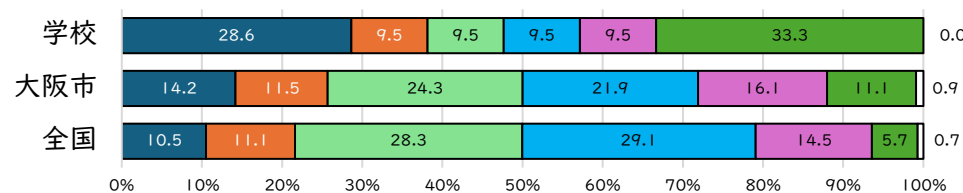
分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか



1 できている
2 どちらかといえば、できている
3 どちらかといえば、できていない
4 できていない

(23)

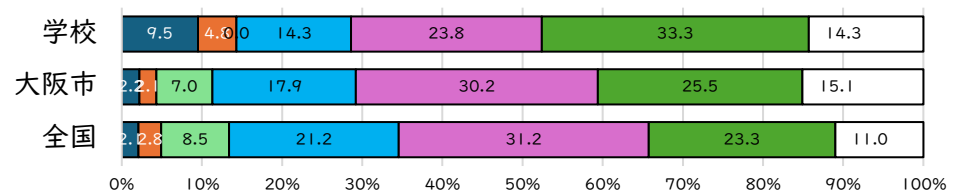
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



1 3時間以上
2 2時間以上、3時間より少ない
3 1時間以上、2時間より少ない
4 30分以上、1時間より少ない
5 30分より少ない
6 全くしない

(24)

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）



1 3時間以上
2 2時間以上、3時間より少ない
3 1時間以上、2時間より少ない
4 30分以上、1時間より少ない
5 30分より少ない
6 全く使っていない

令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より（3）

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

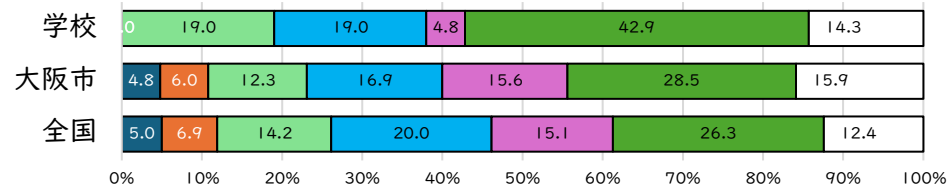
質問番号

質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(26)

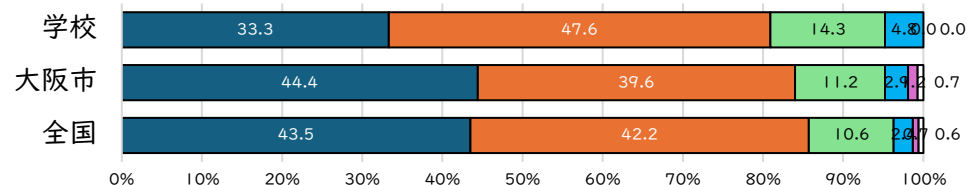
学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）



- 1 2時間以上
- 2 1時間以上、2時間より少ない
- 3 30分以上、1時間より少ない
- 4 10分以上、30分より少ない
- 5 10分より少ない
- 6 全くしない

(42)

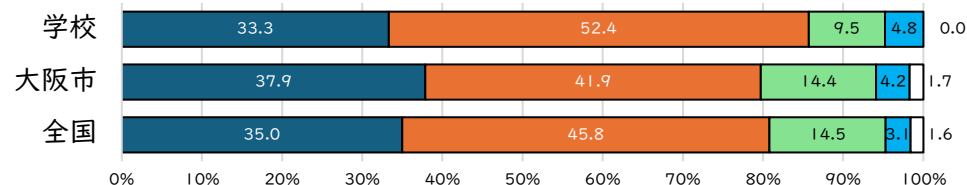
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない
- 5 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない

(44)

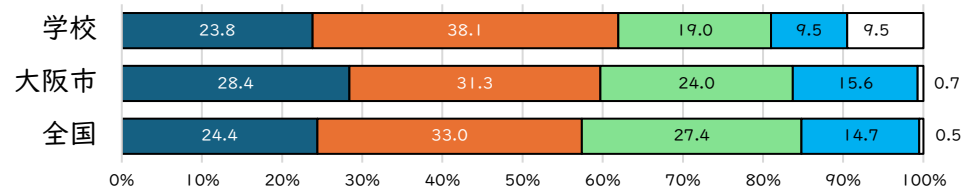
授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(53)

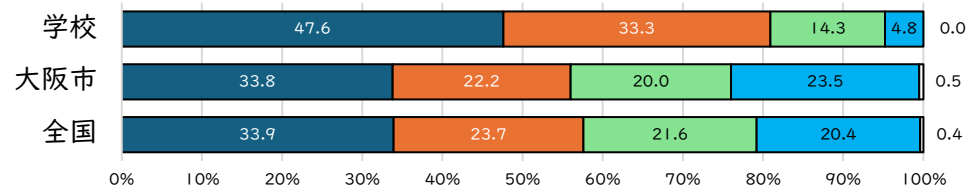
国語の勉強は好きですか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(61)

算数の勉強は好きですか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

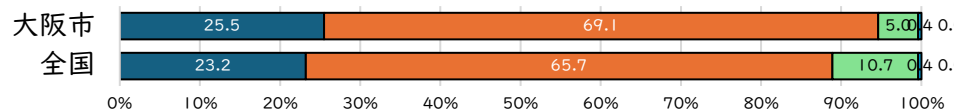
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(7)

調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

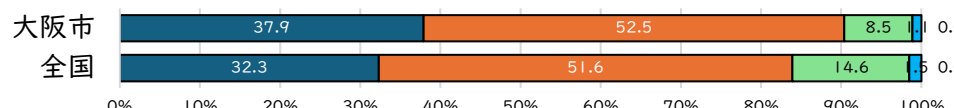


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(8)

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

【学校の回答】 1 そう思う

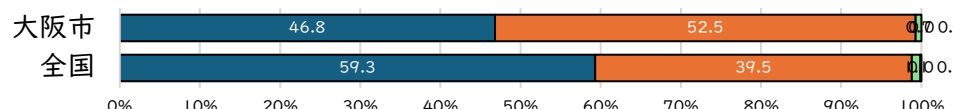


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(11)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け評価する（褒めるなど）取組を行いましたか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、行った

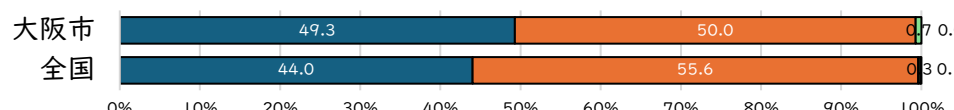


1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

(16)

ICTを活用した校務の効率化（事務の軽減）の優良事例を十分に取り入れていますか

【学校の回答】 1 十分に取り入れている

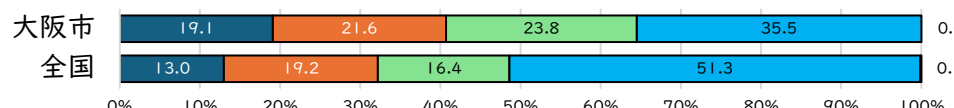


1 十分に取り入れている
2 一部取り入れている
3 全く取り入れていない

(22)

特定の教員が学級担任を務めるのではなく、複数の教員が共同で学級担任を務める体制（いわゆる、チーム担任制、グループ担任制）を実施していますか

【学校の回答】 1 全学年で実施している



1 全学年で実施している
2 一部の学年で実施している
3 実施に向けて検討している
4 実施していない